

厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」 がん対策推進パートナー賞を受賞

株式会社ポーラ(本社:東京都品川区、社長:横手喜一)は、厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」の2018年度がん対策推進企業表彰において「がん対策推進パートナー賞」(情報提供部門)を受賞しました。

ポーラの受賞理由について

今回の受賞は、当社が2018年4月より「がん共生プログラム」をスタートさせ、様々な手法を活用した情報提供を行っている取り組みが評価されたものです。主な取り組みは以下の3点です。

1. 制度や経験者の声を掲載した冊子を作成し、配布
2. 健保組合、健康管理センターと連携した健康セミナーの開催
3. 健康診断の結果に関連した健康情報を発信するポータルサイトの導入

ポーラ「がん共生プログラム」について

当社では、従業員とその家族及びビジネスパートナーである約4.1万名[※]のビューティーディレクターに向けた「がん共生プログラム」を2018年4月より開始しました。[※]2019年1月末現在

■がんに対する理解を深める

がんと共に生きることが身近なことで理解し、がんと共に生きるために大切なこと(早期発見、治療環境、罹患者や家族の悩み、心構え)を深く学んでいきます。

■安心してがんと向き合う

一人ひとりがかけがえのない存在として認め合う関係の中で、安心して治療や看護に専念できるよう、心のケアや不安要素の低減をサポートします。

■経験を大切に学ぶ

がんと向き合った経験そのものが貴重なものと捉え、会社全体が理解し、その経験を共有しあえる風土の発展に努めます。またその経験を社内に留めることなく、広く社会にも伝えていきます。

当社は、一人ひとりをかけがえのない存在と認め、高め合いながら活躍することが、新しい価値を生み出す源泉であると考えています。今回のがん対策推進パートナー賞受賞を受け、今後もポーラに関わる全ての人が自分の未来を描き、イキイキと働ける社会の実現を目指し、がん対策推進に取り組みます。

「がん対策推進企業アクション」のがん対策推進企業表彰制度

「がん対策推進企業アクション」は、がんの早期発見・治療を目的に、職域検診におけるがん検診受診率向上などを目指す国家プロジェクトで、現在、約2,800の企業・団体が推進パートナーとして活動に賛同・協力しています。年に1回、総合的にがん対策が進んでいる企業・団体を「厚生労働大臣賞」とがん対策推進パートナー賞(「検診部門」「治療と仕事の両立部門」「情報提供部門」)として表彰しています。2018年度は、厚生労働大臣賞1社、がん対策推進パートナー賞(検診部門・治療と仕事の両立部門・情報提供部門)3社の合計4社が選出・表彰が行われました。

【報道関係のお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室

広報担当:Tel 03-3563-5540 / Mail Webmaster@po-holdings.co.jp

【お客さまのお問い合わせ先】(株)ポーラ お客さま相談室

フリーダイヤル Tel 0120-117111